

年表で振り返る
50年の歴史



1993 1981 1980 1955

昭和30年 (1955)	4月	松伏領村と金杉村が合併、松伏領村となる
昭和31年 (1956)	4月	松伏領村の村名を松伏村と改称する
昭和42年 (1967)		人口が1万人を突破
昭和44年 (1969)	4月	松伏村が松伏町となる
昭和48年 (1973)	4月	松伏町章制定
昭和50年 (1975)	3月	松伏小学校の大川戸分校、赤岩分校が廃校になる
昭和51年 (1976)	4月	松伏小学校新校舎完成
昭和54年 (1979)	4月	人口が1万5千人を突破
	4月	第一保育所開所
	4月	金杉小学校新校舎完成
	1月	小・中学校の学校給食始まる（野田給食センターに委託）
	2月	町役場新庁舎完成
	3月	赤岩農村センターオープン
	3月	松伏中学校新校舎完成
	5月	松伏公民館オープン（現多世代交流学習館）
昭和55年 (1980)	4月	松伏第二小学校開校
	12月	金子丑之助氏に名誉町民の称号が贈られる
昭和56年 (1981)	3月	農村トレーニングセンターオープン
	4月	県立松伏高等学校開校
昭和57年 (1982)	4月	老人福祉センターオープン（現北部サービスセンター）
昭和58年 (1983)	7月	保健センターオープン
	7月	町民憲章制定、町の木（松）町の花（菊）制定
		人口が2万人を突破
昭和60年 (1985)		松伏第二中学校開校
昭和61年 (1986)	4月	ゆめみ野地区（住宅都市整備公団）分譲、入居始まる
昭和62年 (1987)	11月	松伏町社会福祉協議会が法人としてスタート
昭和63年 (1988)	11月	平和都市宣言
平成元年 (1989)	4月	若盛教淳氏に名誉町民の称号が贈られる
	4月	松伏町中央公民館オープン
	4月	松伏公民館を赤岩地区公民館に名称を変更
	5月	B & G 財団松伏海洋センターオープン
	7月	田園ホール・エローラオープン
平成2年 (1990)	12月	松伏会館オープン
	1月	芥川也寸志追悼コンサート開催
平成3年 (1991)	9月	オーストリア、グライスドルフ市との国際交流事業始まる
	11月	「町民まつり」として「ふれあい松伏フェスティバル」が開催される
平成4年 (1992)		人口が2万5千人を突破
	4月	松伏記念公園、松伏総合公園、風車完成
	6月	松伏町B & G 海洋センターに名称を変更
平成5年 (1993)	10月	第一保育所を田島地区に移転



平成2年1月
高齢者事業団が発足



平成2年1月 芥川也寸志追悼コンサート



昭和60年
植樹したばかりの桜並木
（田中地区）



昭和51年11月
第1回町民文化祭展示会場



昭和53年6月 上赤岩浅間神社 夏の大祭



昭和47年8月 盛大に盆踊り大会



大正時代 松伏領村役場前で集合写真



昭和30年 初代堂面橋



昭和48年6月
町営運動場完成



昭和43年9月
松伏小学校の運動会



昭和47年 大川戸分校



平成3年11月 第1回ふれあい松伏フェスティバル



昭和60年 田中第五公園（恐竜公園）

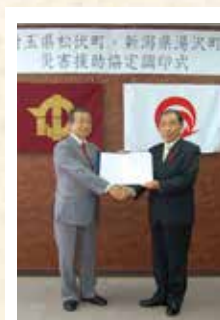
平成31年 (2019)	平成29年 (2017)	平成28年 (2016)	平成26年 (2014)	平成25年 (2013)	平成24年 (2012)	平成23年 (2011)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	平成20年 (2008)	平成19年 (2007)	平成17年 (2005)	平成16年 (2004)	平成13年 (2001)	平成12年 (2000)	平成11年 (1999)	平成9年 (1997)	平成7年 (1995)
4月	2月	5月	4月	4月	3月	10月	7月	3月	2月	1月	8月	8月	12月	3月	3月	10月	4月
町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催	町制50周年記念事業プレイベント「まつぶしフォトロゲイニング」開催 町制施行50周年記念式典開催



平成28年3月 かがり火公園オープン



平成29年4月 後藤純男ギャラリーオープン

平成24年10月
松伏町・湯沢町
協定書締結

平成25年3月 県営まつぶし緑の丘公園水辺ゾーン完成



平成22年2月 後藤純男展開催



平成19年1月 第2回吹奏楽フェスティバル



平成22年2月 シルバー人材センター記念式典



平成19年4月 県営まつぶし緑の丘公園開園

中学生が
町歩きで探検!!

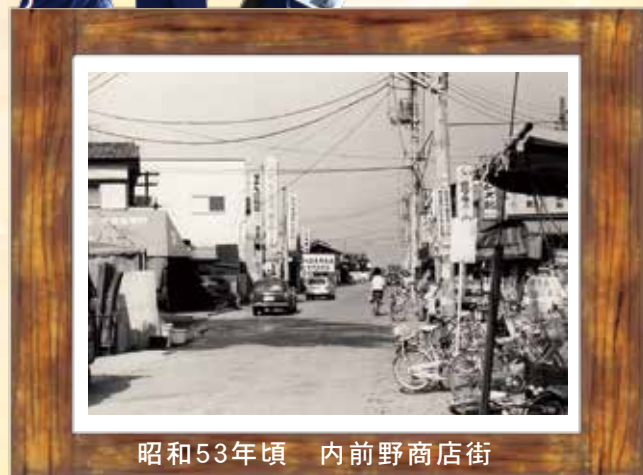
写真でみる 町の 今昔 物語



昭和44年頃 松の木橋



現在



昭和53年頃 内前野商店街



現在



昭和47年頃 役場前旧国道16号（野田街道）



現在



今回撮影に参加した松伏第二
中学校メンバー。左から、
鈴木 隼輔さん、飯山 想良さん、
野中 李十さん。

鈴木さん 同じ場所を探すのが難しく、町も色々変わったんだなと思いました。特に商店街が変化していて、同じアングルを見つけるのが難しかったです。

飯山さん 今まで知らなかったところや昔と全然違うところもあったけれど、一部だけ昔と同じままの場所を探すのが面白かったです。昔と今の松伏町がすごく変わっていて驚きました。

野中さん 時代が変わるにつれて、こんなに町の景観も変わっていくんだなということが改めて実感することができました。いろんな名所があって、楽しい場所だなとさらに知ることができました。

ー昔の松伏町と今の松伏町はどのくらい変わったのでしょうか。中学生に当時の写真と同じ場所を探して撮影してもらいました。

松伏町の 昔と未来

よしだ よしぞう
吉田 吉造さん（83歳）

松伏町生まれ。
河原町連合会長やまちづくり協議会会長、松伏水利組合長、農業委員、民生委員推薦会委員などを歴任され、現在でも様々な場面で活躍されています。



町制50周年という節目の年に、50年以上前から松伏に住み、昔の松伏の様子を知る吉田さんに町の移り変わりについてお話を伺いました。

Q 昔と今で変わったところはどんなところですか。

A 昔の田中地区は、田んぼというよりは畑の地区でした。砂地のため以前は桃山があり、子どもの頃は桃を採って怒られたりもしました。ゆめみ野や内前野も昔は辺り一面田んぼでしたが、区画整理してから住宅が増え景色もすっかり変わりました。

Q 子どもの頃はどこで、どんな遊びをしていましたか。

A 子どもの頃は大落古利根川で魚釣りをしたり、泳いだりして遊んでいました。昔、川では舟を使い葛西・行徳から川を上り松伏へ生活に必要な物などが届けられていました。また、今の堂面橋が無かった頃は、「渡し場」があり渡し舟を使って対岸の越谷市へ遊びに行ったりしていました。

Q 宝物は何ですか。

A 小・中学校の皆勤賞でもらった「そろばん」と卒業記念にもらった「判子」が私の宝物で今でも大事にとってあります。



今でも大事にしているという
そろばんと判子

Q 今後、松伏町がどうなっていくと思いますか。

A 以前は各地で盆踊り大会があり、そのために地域の婦人会が踊りを見てあげたりして練習をしていました。地域の方が一つの場所に集まり笑顔でコミュニケーションをとることが、まちの活性につながるのではと思います。

今では、舗装された道も増え、東埼玉道路など新しい道も予定されています。急速に進む近代化の中でも松伏町の豊かな自然と地域の人々とのつながりを大切にしたい、活気あるまちになってほしいと思います。



昔の松伏をなつかしむ吉田さん